

令和7年10月6日(月)

第1回 原村ゼロカーボン・フロンティア

金融支援策のご説明



原支店 支店長 山田 智史

Section 1 補助金活用時の資金調達について

Section 2 融資メニューについて

(1) 諏訪しんきん「SDGs・脱炭素・ESG サポートローン」

(2) 長野県中小企業融資制度

(3) 省エネルギー設備投資利子補給金

Section 3 お知らせ

Section 4 諏訪信用金庫の活動

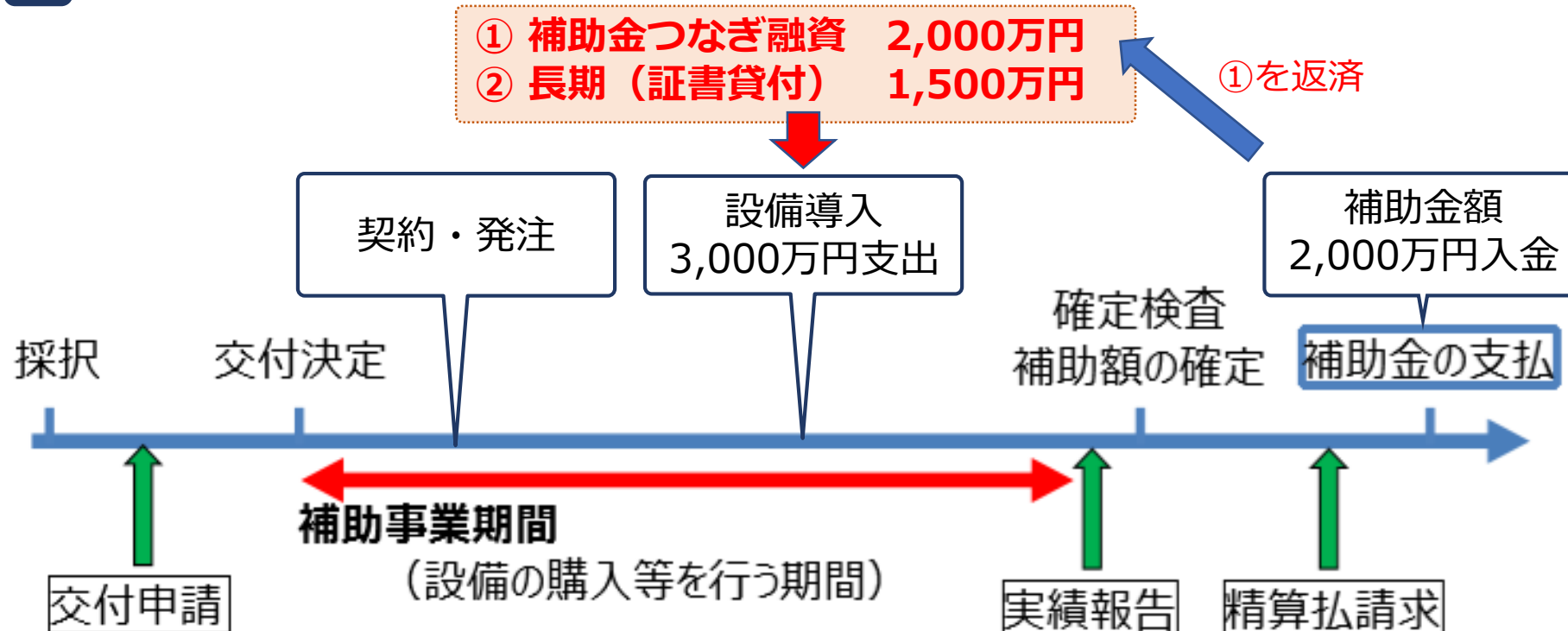
Section 1

補助金活用時の資金調達について

補助金活用時の資金調達に関するご留意事項

- ① 原則後払い
- ② 各補助金の補助率に応じた一部補助（全額ではない）

例 事業費総額3,000万円の投資計画で、補助率2/3の補助金に採択（全額お借入れされる場合）



Section 2

融資メニューについて

※お手元のチラシを参照ください

(2) 長野県中小企業融資制度

◆信州創生推進資金（ゼロカーボン・次世代産業向け）＜次世代産業＞環境・エネルギー関連分野、健康・医療関連分野、次世代交通関連分野

対象者	1-a.	現在の事業から次世代産業への新規参入・事業転換計画を有し、新規事業を開始しようとする方又は、新規事業開始後5年未満の方（再生可能エネルギー関連分野（太陽光を除く）等の方は進出後5年以降でも利用可能）
	1-b.	現在の事業から次の次世代産業のうち、航空宇宙産業、医薬品・高度管理医療機器・管理医療機器製造業、再生可能エネルギー発電業（太陽光を除く）への新規参入・事業転換計画を有し、新規事業を開始しようとする方又は新規事業開始後5年未満の方で試作開発等から資金回収開始までに相応の期間を要する方（再生可能エネルギー発電業等の方は進出後5年以降でも利用可能）
	2節電・省エネルギー対策のための設備の設置、改造又は修理を行おうとする方	
貸付限度額	設備	下記以外の場合1億円 対象者1-bに該当する場合1億5,000万円
	運転	下記以外の場合3,000万円 対象者1-bに該当する場合5,000万円
貸付利率	年1.4% ゼロカーボンについては年1.1%	

（長野県ホームページより）

(2) 長野県中小企業融資制度

貸付期間	設備	下記以外の場合10年以内（うち据置2年）土地・建物等15年以内（うち据置2年以内） 対象者1-bに該当する場合15年以内（うち据置5年以内）土地・建物等18年以内（うち据置5年以内）
	運転	下記以外の場合7年以内（うち据置1年以内） 対象者1-bに該当する場合12年以内（うち据置5年以内）
信用保証料		県・市町村の補助により自己負担0.44%以内（事業者選択型制度利用時1.325%以内） ※ エネルギーコスト削減促進ツール を活用して設備投資を行う場合、信用保証料の自己負担なし（対象者2のみ。事業者選択型制度利用時0.42%以内）
保証人等		（保証人）必要となる場合がある。ただし、法人代表者を除き原則不要。 （担保）必要に応じて徴する。
その他		お申し込みにあたっては、事業計画書等を提出いただく必要があります。
必要書類		申し込みに 必要な書類 をご覧ください。

（長野県ホームページより）

「省エネルギー設備投資利子補給金」とは

本事業は、省エネルギーに資する設備投資（以下「利子補給対象事業」という。）を行う民間団体等（以下「利子補給対象事業者」という。）に対して指定金融機関が行った融資に係る利子補給金を交付する事業です。

令和7年度 省エネルギー設備投資利子補給金

省エネルギー設備の新設・増設などの省エネ取組に係る
融資利息の一部を補給します！

融資計画書
の受付期間

3次公募 2025年8月15日(金)～9月26日(金)

4次公募 2025年10月3日(金)～11月10日(月)

※予算額に達した場合、予算額に達した受付期間をもって、融資計画書の受付を終了します。

利子補給率

最大 **1%***

利子補給期間

最大 **10年間**

利子補給金支払

年2回

※利子補給率=貸付利率1.1%以上：**1.0%**

貸付利率1.1%未満：**貸付利率-0.1%**

(例) 貸付利率0.8%の場合：利子補給率0.7%

(一般社団法人環境共創イニシアチブ
ホームページより)

融資条件

融資期間	導入しようとする設備等の法定耐用年数以内の融資期間。 ※設備を複数申請する場合は、最も法定耐用年数が高い設備を基準とすることができる。
返済方法	元金均等返済により融資金が完済される金銭消費貸借契約。 ※返済額に千円未満の金額が生じる場合は、当該千円未満の金額は最終弁済時に計上すること。
金利	融資期間全体に渡って一定の固定金利。 ※利子補給金の交付がない場合における金利水準以下であること。
金額	1事業あたりの交付対象融資額が100億円以下。
返済日	融資の返済日は原則、単位期間の最終日（3月10日、9月10日）と一致するように設定すること。
注意点	利子補給金の交付方針の決定を通知する前に、既に融資契約を締結された場合には、利子補給金の交付対象とはならない。

■ 公募説明動画 < 1. 概要編 > もご覧ください

<https://sii.or.jp/rishihokyu07/session.html>



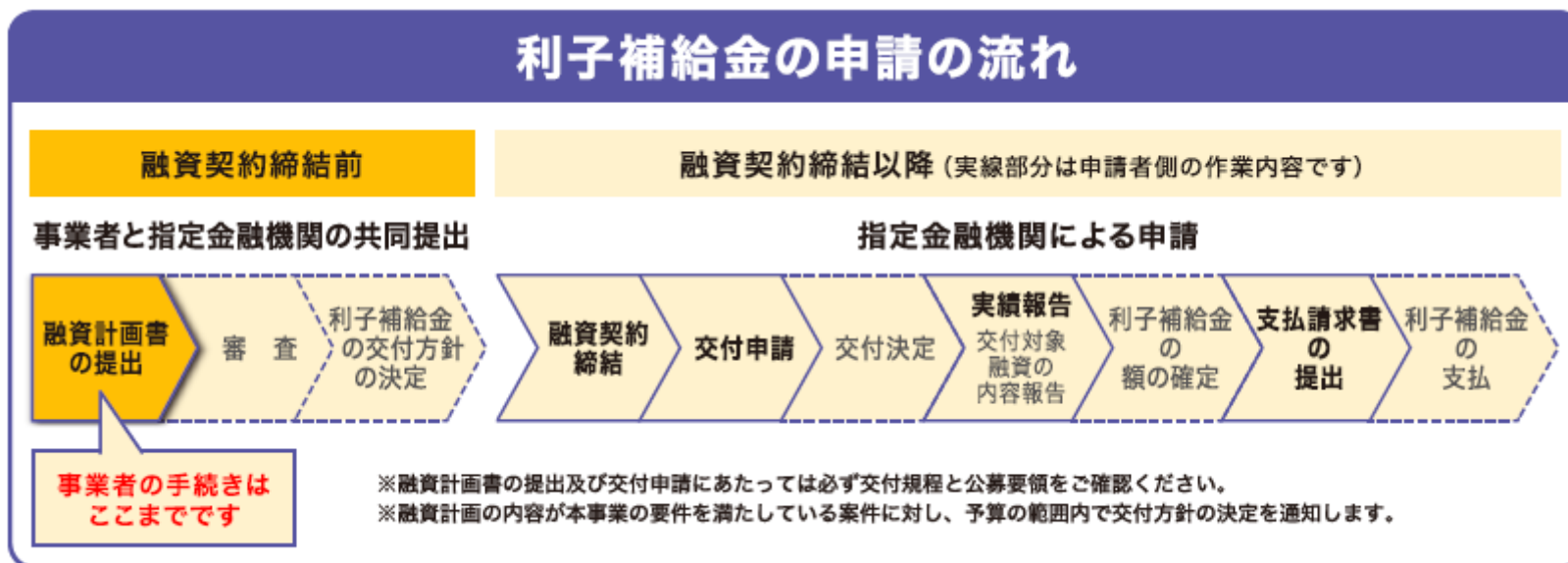
二次元バーコード

利子補給金の交付の対象となる経費

設計費	省エネルギー設備等の導入に必要な機械装置の設計費、システム設計費等。
設備費	省エネルギー設備等の購入に必要な経費。
工事費	省エネルギー設備等の導入に不可欠な工事に要する経費。 ※工事実施に伴う工事用図面等の経費は、設計費に含めず、工事費に含めること。

※以下の経費については補助対象外とします。

- ・ S I I が補助対象外と判断した経費
- ・ 外構工事費（土木工事等）
- ・ 建築材料等の事業に関係のない工事費
- ・ 消費税
- ・ 予備費、事務手続費



Section 3

お知らせ

- 「すわしんSDG s 宣言サポートサービス」
- オンラインセミナーのご案内

Section 4

諏訪信用金庫の活動

諏訪信用金庫 環境方針

当金庫は地域環境・地球環境の保全に配慮した事業活動を通じて、地域金融機関としての社会的責任、公共的使命を果たしてまいります。

- 1 適用可能な法的要求事項および当金庫の環境側面に関して、当金庫が同意するその他の要求事項を順守します。
- 2 環境管理システムを構築し、全要員参加により継続的改善への取り組みと、環境汚染の未然防止と環境保全に努めます。
- 3 この方針に沿って環境目的および目標を設定し、かつ見直します。
- 4 当金庫は次のような課題を掲げ、全要員一丸となって取り組みます。
 - ①省エネルギー・省資源の推進 ②資源のリサイクル化 ③環境配慮型の金融商品、サービス、情報の提供 ④地域美化運動への参加
 この環境方針は、全要員に周知徹底し、また当金庫外へも公表します。

諏訪信用金庫 SDGs宣言

当金庫は国連で採択された持続可能な開発目標「SDGs」に賛同し、2019年6月21日にSDGs宣言を行いました。経営理念「諏訪信用金庫は、みなさまと共に、豊かな地域社会の実現をめざします。」のもと、地域金融機関として事業活動を通じ、「①地域社会 ②地域環境 ③地域経済」の3つの側面から持続可能な地域の実現に貢献してまいります。



SDGs「持続可能な開発目標」とは

SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略称であり、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成されています。

SDGsへの取り組み



SDGs定期預金「みんなのえがお」

長野県諏訪養護学校と長野県花田養護学校への寄付を明記して行ったSDGs預金「こどものえがお」が募集総額に達し、富士見町の諏訪養護学校で7月、両校が望む物品合計32点の贈呈式が行われました。諏訪養護にはトーンチャイムなどの楽器、花田養護にはポータブル人工呼吸器など医療ケア用品を寄贈しました。今後もSDGsの実現に貢献する取り組みを行っていきます。



すわしんSDGs宣言サポートサービス

事業者さまのSDGsの取り組みをサポートするために、「すわしんSDGs宣言サポートサービス」を提供しています。同サービスでは、事業者さまのSDGs宣言策定のサポートを通じて、SDGsの達成に向けた取組状況の見える化を行い、明らかになった課題に対するソリューションを提供しています。

SDGs・脱炭素・ESGサポートローン

SDGs、脱炭素経営やESGに取り組むお客さまの資金ニーズに応えるため、「諏訪しんきん SDGs・脱炭素・ESGサポートローン」を取り扱っています。再生可能エネルギーや省エネルギー設備資金、SDGsの取組みに関わる運転・設備資金にご利用いただけます。

SDGs債への投資

SDGs債とは、SDGsの目標達成に貢献するための事業の資金調達のために発行される債券です。SDGs債にはグリーンボンドやソーシャルボンド、サステナビリティボンドなどがあり、グリーンボンドは環境改善効果が期待できるプロジェクト、ソーシャルボンドは社会課題に貢献するプロジェクト、サステナビリティボンドは環境・社会課題の両方のプロジェクトの資金調達のために発行されます。

当金庫では、長野県が発行したグリーンボンドをはじめ、SDGs債に投資を行っています。今後もSDGs債への投資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

2022年度	2023年度	2024年度	2018年度からの累計
26億円	40億円	26億円	152億円

地域環境への取組み



森林の里親事業の実施

諏訪市の北真志野生産森林組合と行っている森林の里親事業が10年となりました。2014年から始めた事業で、資金提供とともに、多くの職員やその家族が参加し、同組合員の指導で森林整備に尽力しました。2024年6月、

同市湖南青木沢の「憩いの森」で、今後5年間の新たな契約を交わしました。緑多き恵まれた環境に感謝し、これからも継続して実施していきます。



しんきん諏訪湖スタジアムの美化活動

2017年に球場のネーミングライツを取得したことを機に「しんきん諏訪湖スタジアム」の美化活動を実施し、主にスタジアム周辺の草取りを行っています。

活動を通じて、学生・社会人・プロの選手達が最高のプレーができ、白熱した試合が繰り広げられる環境づくりを今後もお手伝いしていきます。

地域ボランティア活動への参加

長野県建設事務所が主催する「諏訪湖アダプトプログラム」に参加し、年2回諏訪湖沿い（下諏訪町赤砂崎公園周辺）のゴミ拾いを実施しています。

また、「諏訪湖周斉清掃」にも春と秋の2回、諏訪市エリアで参加しています。

